

やすだ のぼる  
**安田 登**  
 能楽師（下掛宝生流：ワキ方）  
 寺子屋 講師 （阿弥陀寺）  
 こどもおばけ合宿 講師 //

主著に『論語』『あわいの時代』『あわいの時代の『論語』ヒューマン2.0』  
 『能 650年続いた仕掛けとは』他多数。

# こままたとき 聖人の 親鳥



イラスト 中川 学

義を見てせざるは

「義を見てせざるは勇無きなり」という言葉があります。古代中国の聖賢、孔子の言行録である『論語』に載る言葉です。

## 「総じてもって存知せざる」

日本の東洋学者である貝塚茂樹氏です。

貝塚氏は「義を見てせざるは勇無きなり」の

「義」とは、「正しい宗教」のことを言うときれまじら。孔子が生きていた時代の「正しい宗教」とは、祖先を大切にするというものでした。

しかし、その時代にはさまざまな「まじらない」の宗教が流行り出しました。「これをするともっとお金持ちになれる」とか、「この宗教を信じれば、家は繁盛する」とか、そういう「義」ではない宗教を信じる人が増えたのです。

そういう宗教のために、昔からあつた宗教を捨ててるのは「勇」ではないと孔子は言った、そう貝塚氏は言いました。

では「勇」とは何なのでしょう。「勇」は「力」と「甬（よ）」から成ります。「甬」は、中庸の「庸」と同じく「つね（常）」という意味があります。「勇」とは、ただ勇気があるだけでなく、常なる心を持つ勇気をいいます。

「あれをすれば儲かるから」とか「これをすれば

ばもつと幸せになれるから」と、信じるものをころろ変えてしまう、そんなことをしない。それが「義を見てせざるは勇無きなり」なのです。

### 宗教団体と政治

今年（二〇二二年）七月に起きた元首相の銃撃事件をきっかけに、韓国の宗教団体、世界平和統一家庭連合（旧統一教会）：以下、旧統一教会と日本の政治家との関係が明るみ出てきました。

旧統一教会は、かつて桜田淳子で有名になった合同結婚式を執り行ったり、霊感商法などの詐欺まがいのことも行ったりして、被害者弁護団から「反社会的勢力」と呼ばれている団体です。

この事件は戦後最大、いや明治以降最大の事件だと言ってもいいでしょう。だって、日本の政権が、詐欺まがいのことをする外国の宗教団体と深いつながりがあり、日本政府の政治理念にも影響

が与えられているということがわかったからです。

全国会議員七一二人を対象としたアンケートでは、旧統一教会の関連団体と接点のある議員が一〇六人に上り、そのうち八割である八十二人が日本の最大政党である自民党議員であったことがわかりました。

これはあくまでアンケートなので、現首相をはじめ回答しなかった議員も多く、今後増える可能性があります。教団は自民党を中心に政界に深く浸透しているようです。

先日、内閣改造が行われましたが、それでも閣僚が七人、また副大臣、政務官など計二十人が教団側と関わりのある人たちであり、現政権は教団との関係を本気で切る気がないことが国民に示されました。

いや、ここまで深く浸透してしまつたら、もう切るなどできないのかもかもしれません。「義を見てせざるは勇

無きなり」の「勇」がないのが今の政権です。

### 北朝鮮との関係

いろいろなことが明るみになってきていますが、驚いたことのひとつは憲法改正に関することです。自民党は日本国憲法を改正するための改憲草案を提出していて、それを国会で通そうとしています。そのひとつに「緊急事態条項」があります。

北朝鮮の核・ミサイル開発や挑発的行動などに對する「緊急事態条項」を含めた自民党の改憲草案ですが、これが旧統一教会の政治部門とされる国際勝共連合（勝共連合）の改憲案と一致していることが指摘されました。

この「緊急事態条項」の必要性について、「北朝鮮の挑発的などに対する」と言っているのです、旧統一教会も反・北朝鮮と思いきや、どうもそうではないようです。

北朝鮮は旧統一教会の創設者である文鮮明氏を

称賛し、文鮮明氏の死後十年の追悼文を文氏の妻で教団の総裁を務める韓鶴子氏ら遺族に送っています。

その中には「文先生の遺志を受け継ぎ、すべてがうまくいくことを願っている」などと書かれています。

ちなみにその追悼文を出したのは、韓国に対する北朝鮮の工作機関の傘下組織。

ならば、旧統一教会は韓国に対する北朝鮮の工作機関とつながりがあることになり、そして北朝鮮と旧統一教会がつながっているならば、日本政府も北朝鮮とつながっていることになり、改正憲法に含まれる「緊急事態条項」は対北朝鮮のものではなく、国民の権利を剥奪するためのものではないかと思っ

てしまいます。そして、拉致問題が一向に解決しないのも、ここに原因があるのではないのかと疑ってしまおう。

まるでスパイ映画のよ

うです。このようなことが現代の日本で堂々と行われています。

### お金だつてすごい

お金の面に関しては、よく報道されています。銃撃の容疑者の母が教団に一億円以上の献金をしていたことを親族が証言しました。夫の保険金までも献金したといわれています。

しかし、教団に多額の献金をしているのは容疑者の母だけではありません。

旧統一教会の資金源のもっとも大きいものひとつが日本人信者からの献金であると言われています（『週刊文春』。正確な数字はわからないまでも、年約五〇〇億円が日本から韓国に送金されたそうです。

旧統一教会創始者の文鮮明氏と、現総裁の韓鶴子夫妻はカジノに興じていた姿も報じられています。また、ふたりはニューヨークに総工費七

十億円とも言われる大豪邸を構え、ロサンゼルスやハワイなど各地で土地を購入し、さらにリムジン二台やヨット二隻も所有していたといえます。

そのお金の多くは、日本人の信者から献金されたものです。

献金は個人が好きでしているので放っておけばいいといえ、それまでですが、しかしそのお金の一部が日本の政治家の政治活動のために使われ、そしてそれによって政策が決められるというならば、それは私たちの金だといつてもいいでしょう。

今年も年金の減額がありました。そして医療費は上がっています。国にお金がないからだと言いますが、外国の宗教団体に払うお金はあっても、国民に配るお金はない。そして、これはこれからもどんどん進むと言われています。

このままでは日本そのものが外国の宗教団体に乗っ取られてしまうので

は、いやすでに乗っ取られているのでは、とまで言う人までいます。

### 親鸞聖人のすごさ

旧統一教会はキリスト教ですが、外の世界はサタンの世界であり、そこに毒されないためには共同生活が必要であるとか、ふつうのキリスト教とは違い、キリスト教を学んだ人からは笑われてしまうような教義です。それなのに多くの人が信じてしまうのはなぜなのでしょう。

それはわかりやすく、そして断定的だからです。「真実」は断定的には表現できません。

たとえば「あの人はいい人か悪い人か」。Aさんに言わせればいい人だし、Bさんからは悪い人だと思われている。あるいは若い頃は悪い人だったけれども、年を取ってからはいい人になった。

そんな話を聞くと「本当はどっちなんだ」と言

いたくなります。しかし、人間というものはそんなに簡単なものではないし、ほかのことだつてみんなそうです。

ところが人はそのどっちつかずが苦手。はつきり言つてほしくなる。

特に現代のような価値観がはつきりしないときには、それが不安になつて、はつきりしてほしくなる。あるいは何かつらいことがあつたときには、そういうものにすがりたくなる。

そういうときには、このようなのはつきりしたものを信じてしまいがちになります。

そして、それは危険なのです。それとまったく反対なので親鸞聖人です。

**念仏は、まことに浄土に生まるるたねにて**

**やはんべらん、また地獄に墮つる業にて**

**やはんべらん、総じてもって存知せざるなり**

念仏によって、本当に浄土に生まれることができるのか、はたまた地獄に墮ちてしまうのか、私にはまったくわからない。

そう言い切っています。ご自分は法然上人を信じて念仏をする。別に地獄に墮ちたつてかまわない。しかし、それは自分のこと。他人に聞かれば「よく知らん」と答える。確かにそうですよね。だつて行つたことないわけですから。

それでも、自分が信じているものを人に勧めるときには、こんないいことがあるよ、あんないいことがあるよと言いたくありません。そして、「絶対、極楽浄土に行けるから」と断定したくもありません。それを「私はまったくわからない」という正直さが親鸞聖人のすごいところなのです。

そして、だからこそ信頼に値するところです。「こんなにいいよ」と断定をする人には、注意をしましょう。